

# 個別施設計画

策定年月 H30.1

施設名	邑久高等学校		所在地	瀬戸内市邑久町尾張404番		
敷地面積	38,343.40 m <sup>2</sup>		棟数	57 棟 (計画記載対象 14 棟)		
延床面積	10,924.58 m <sup>2</sup>			※対象は200m <sup>2</sup> 以上の建物(車庫、倉庫等は500m <sup>2</sup> 以上) ※公舎・寮は全て対象		
設置目的	高等学校教育のため					
<b>【想定される自然災害】</b>						
予想震度 <u>6弱</u> 津波 <u>-</u> 浸水 <u>-</u>						
建築規制	都市計画区域外					
エネルギー使用量 (2016年度)	電気 182,262 kwh	ガス 127 m <sup>3</sup>	水道 2,805 m <sup>3</sup>	燃料 (灯油) 3,429 0		
管理上の特記事項	敷地内未利用地 なし                      敷地内貸付地 なし 瀬戸内市避難所(洪水、土砂災害、地震、津波)協定による避難所					

## 1 施設内建物の概況

名 称	教室棟(43棟)11-1	普通教室棟(54棟)1-3	普通教室棟(57棟)1-2
築年(西暦)	1958 年	1964 年	1965 年
構 造	木 造 1 階	鉄筋コンクリート造 3 階	鉄筋コンクリート造 3 階
建築面積	352.08 m <sup>2</sup>	92.75 m <sup>2</sup>	132.50 m <sup>2</sup>
延床面積	352.08 m <sup>2</sup>	410.74 m <sup>2</sup>	397.49 m <sup>2</sup>
主要な用途 (室名等)	部室 トレーニングルーム	普通教室	普通教室
主要な設備 (屋外を含む)	-	-	-
利用状況	中	中	中
耐震性 ※1	有	有	有
躯体(コンクリート)の健全性 ※耐震診断済のみ	圧縮強度 ※2	適	適
	中性化 ※3	適	適
長期使用の 適否	建物傾斜 ※4	適	適
	地盤沈下 ※5	適	適
劣化状況 (劣化が進んでいるもの)	該当なし	該当なし	該当なし

※1 耐震性有:耐震診断の結果Is値≧0.6(震度6強~7程度で倒壊する危険性が低い)又はS56.6以降に建築の建物 (S56.6より前に建築の車庫・倉庫は耐震診断対象外)

※2 圧縮強度:13.5N/mm2未満は不適    ※3 中性化:築後65年時点でコンクリートの中性化が30mm以上の見込みは不適    ※4 傾斜が有る場合は不適    ※5 地盤沈下が有る場合は不適

名称	普通教室棟(59棟)1-1	特別教室棟(60棟)3-2	特別教室棟(62棟)3-3
築年(西暦)	1966年	1966年	1967年
構造	鉄筋コンクリート造 3階	鉄筋コンクリート造 3階	鉄筋コンクリート造 3階
建築面積	159.00 m <sup>2</sup>	196.91 m <sup>2</sup>	212.58 m <sup>2</sup>
延床面積	476.99 m <sup>2</sup>	590.37 m <sup>2</sup>	639.09 m <sup>2</sup>
主要な用途 (室名等)	普通教室	教育相談室 図書室 第二生物教室	生物教室 書道教室 物理教室
主要な設備 (屋外を含む)	—	—	—
利用状況	中	中	中
耐震性 ※1	有	有	有
躯体(コンクリート) の健全性 ※耐震診断済のみ	圧縮強度 ※2	適	適
	中性化 ※3	適	適
長期使用の 適否	建物傾斜 ※4	適	適
	地盤沈下 ※5	適	適
劣化状況 (劣化が進んでいるもの)	該当なし	該当なし	該当なし

※1 耐震性有:耐震診断の結果Is値 $\geq 0.6$ (震度6強~7程度で倒壊する危険性が低い)又はS56.6以降に建築の建物 (S56.6より前に建築の車庫・倉庫は耐震診断対象外)

※2 圧縮強度:13.5N/mm<sup>2</sup>未満は不適 ※3 中性化:築後65年時点でコンクリートの中性化が30mm以上の見込みは不適 ※4 傾斜が有る場合は不適 ※5 地盤沈下が有る場合は不適

名称	格技場棟(63棟)6-1	特別教室棟(69棟)3-4	本館棟(74棟)2-2
築年(西暦)	1967年	1968年	1969年
構造	鉄骨造 1階	鉄筋コンクリート造 3階	鉄筋コンクリート造 3階
建築面積	200.96 m <sup>2</sup>	266.63 m <sup>2</sup>	558.91 m <sup>2</sup>
延床面積	200.96 m <sup>2</sup>	799.89 m <sup>2</sup>	1588.99 m <sup>2</sup>
主要な用途 (室名等)	剣道場	化学教室 音楽室 LL教室	校長室 事務室 教員室
主要な設備 (屋外を含む)	—	—	消防設備(自動火災報知設備) 空調設備 給排水設備 消火設備
利用状況	中	中	中
耐震性 ※1	有	有	有
躯体(コンクリート) の健全性 ※耐震診断済のみ	圧縮強度 ※2	適	適
	中性化 ※3	適	適
長期使用の 適否	建物傾斜 ※4	適	適
	地盤沈下 ※5	適	適
劣化状況 (劣化が進んでいるもの)	該当なし	該当なし	該当なし

※1 耐震性有:耐震診断の結果Is値 $\geq$ 0.6(震度6強~7程度で倒壊する危険性が低い)又はS56.6以降に建築の建物 (S56.6より前に建築の車庫・倉庫は耐震診断対象外)

※2 圧縮強度:13.5N/mm<sup>2</sup>未満は不適 ※3 中性化:築後65年時点でコンクリートの中性化が30mm以上の見込みは不適 ※4 傾斜が有る場合は不適 ※5 地盤沈下が有る場合は不適

名称	体育館棟(76棟)5	本館棟(78棟)2-1	特別教室棟(88棟)32
築年(西暦)	1970年	1971年	1980年
構造	鉄骨造 1階	鉄筋コンクリート造 3階	鉄筋コンクリート造 3階
建築面積	1,281.80 m <sup>2</sup>	209.47 m <sup>2</sup>	210.12 m <sup>2</sup>
延床面積	1,512.20 m <sup>2</sup>	628.07 m <sup>2</sup>	630.36 m <sup>2</sup>
主要な用途 (室名等)	体育館	保健室 普通教室 進学指導室	食物教室 多目的教室 被服教室
主要な設備 (屋外を含む)	電力設備(受変電設備) 空調設備 給排水設備 消火設備	消防設備(自動火災報知設備) 空調設備 給排水設備 消火設備	給排水設備 消火設備
利用状況	中	中	中
耐震性 ※1	有	有	有
躯体(コンクリート) の健全性 ※耐震診断済のみ	圧縮強度 ※2	適	適
	中性化 ※3	適	適
長期使用の 適否	建物傾斜 ※4	適	適
	地盤沈下 ※5	適	適
劣化状況 (劣化が進んでいるもの)	該当なし	該当なし	該当なし

※1 耐震性有:耐震診断の結果Is値 $\geq 0.6$ (震度6強~7程度で倒壊する危険性が低い)又はS56.6以降に建築の建物 (S56.6より前に建築の車庫・倉庫は耐震診断対象外)

※2 圧縮強度:13.5N/mm<sup>2</sup>未満は不適 ※3 中性化:築後65年時点でコンクリートの中性化が30mm以上の見込みは不適 ※4 傾斜が有る場合は不適 ※5 地盤沈下が有る場合は不適

名 称	生徒会館棟(107棟)39	格技場棟(110棟)38	
築年(西暦)	1974 年	1993 年	年
構 造	鉄筋コンクリート造 2 階	鉄骨 造 1 階	造 階
建築面積	281.19 m <sup>2</sup>	272.50 m <sup>2</sup>	m <sup>2</sup>
延床面積	581.01 m <sup>2</sup>	272.50 m <sup>2</sup>	m <sup>2</sup>
主要な用途 (室名等)	購買 食堂	格技場	
主要な設備 (屋外を含む)	-	-	
利用状況	中	中	
耐震性 ※1	中 有	中 有	
躯体(コンクリート) の健全性 ※耐震診断済のみ	圧縮強度 ※2	適	
	中性化 ※3	適	
長期使用の 適否	建物傾斜 ※4	適	適
	地盤沈下 ※5	適	適
劣化状況 (劣化が進んでいるもの)	該当なし	該当なし	

※1 耐震性有:耐震診断の結果Is値 $\geq 0.6$ (震度6強~7程度で倒壊する危険性が低い)又はS56.6以降に建築の建物 (S56.6より前に建築の車庫・倉庫は耐震診断対象外)

※2 圧縮強度:13.5N/mm<sup>2</sup>未満は不適 ※3 中性化:築後65年時点でコンクリートの中性化が30mm以上の見込みは不適 ※4 傾斜が有る場合は不適 ※5 地盤沈下が有る場合は不適

## 2. 対応方針

### (1) 施設全体の方針

老朽化の進んだ建物について修繕、改修を行い、使用を継続する。

### (2) 建物ごとの方針

区分	対応方針
教室棟(43棟)11-1	予防保全を図る。
普通教室棟(54棟)1-3	予防保全を図る。
普通教室棟(57棟)1-2	予防保全を図る。
普通教室棟(59棟)1-1	予防保全を図る。
特別教室棟(60棟)3-2	設備等の定期更新を行う。
特別教室棟(62棟)3-3	設備等の定期更新を行う。
格技場棟(63棟)6-1	長寿命化改修を行う。
特別教室棟(69棟)3-4	設備等の定期更新を行う。
本館棟(74棟)2-2	長寿命化改修を行う。
体育館棟(76棟)5	予防保全を図る。
本館棟(78棟)2-1	長寿命化改修を行う。
特別教室棟(88棟)32	長寿命化改修を行う。
生徒会館棟(107棟)39	設備等の定期更新を行う。更新に当たっては、ユニバーサルデザイン化にも配慮する。
格技場棟(110棟)38	設備等の定期更新を行う。

### 3. 施設全体のスケジュール

#### (概要)

- 1 設備等更新  
劣化状況を確認しながら順次更新を行う。
- 2 長寿命化改修  
屋上防水等を行うほか、内部・外部の改修を行う。  
(74棟、78棟)2018年度施工  
(63棟、88棟)2020年度以降設計・施工

(単位:億円)

区分	対応方針	2017	2018	2019	2020	2021	2022	2023	2024	2025	2026
教室棟(43棟) 11-1	予防保全	予防保全を図る。									
普通教室棟(54棟) 1-3	予防保全	予防保全を図る。									
普通教室棟(57棟) 1-2	予防保全	予防保全を図る。									
普通教室棟(59棟) 1-1	予防保全	予防保全を図る。									
特別教室棟(60棟) 3-2	設備等の 定期更新								屋上防水 外壁改修		
特別教室棟(62棟) 3-3	設備等の 定期更新								屋上防水 外壁改修		
格技場棟(63棟) 6-1	長寿命化改修				設計・施工						
特別教室棟(69棟) 3-4	設備等の 定期更新								屋上防水 外壁改修		
本館棟(74棟) 2-2	長寿命化改修		施工 4								
体育館棟(76棟) 5	予防保全	予防保全を図る。									
本館棟(78棟) 2-1	長寿命化改修		施工 74棟 に含								
特別教室棟(88棟) 32	長寿命化改修				設計・施工 1						
生徒会館棟 (107棟)39	設備等の 定期更新			屋上防水 外壁改修							
				トイレ 洋式化							
格技場棟(110棟) 38	設備等の 定期更新									屋上防水 外壁改修	

#### 4. 概算費用

・総額 6億円(長寿命化改修 5億円、設備等更新 1億円)

## 5. 変更履歴

変更年月	変更内容
R2.3	生徒会館棟(107棟)において、設備等の定期更新を追加